

幸福の「資本」論 あなたの未来を決める「3つの資本」と
「8つの人生パターン」

Capital theory of Happiness

幸福の 資本論

Akira Tachibana
橘玲 著

あなたの未来を決める
「3つの資本」と
「8つの人生パターン」

ソロ充 プア充 リア充…

あなたの
目指すべき人生が
見えてくる。

この8つの人生パターンから
あなたの「幸福」のカチを選択してほしい。
そのヒントがこの本には書かれています。

ダイヤモンド社

発売日: 2017年6月16日

出版: ダイヤモンド社

著者: 橘 玲

ページ: 262

PDF

作家であり、社会評論家でもある橘玲氏の集大成ともいえる内容で、初めて「ひとの幸せ」について真正面から取り組んでいます。

幸福であることを条件づけるものは、「自由」「自己表現」「共同体=絆」の3つである。橘氏は、「幸福」は、しっかりした土台の上に設計するべしとし、その人生の「インフラストラクチャー」を前述の3つに対応させて、以下に求めます。

「金融資産(資本)」「人的資本」「社会資本」。

この3つの資本の組み合わせによって生まれる「人生の8パターン」によって、すべてのひとびとの「幸福」のカタチが説明できるとしています。社会資本(中学からの友達ネットワーク)しかない田舎のマイドルヤンキーは、「プア充」。「友だちネットワーク」から排除されるとたちまち3つとも持っていない「貧困」に陥る。金融資産がなくても、高収入を得られる職業につき、友だちや恋人がいれば、人的資本と社会資本を持っている「リア充」。人的資本と金融資産があって社会資本がないのは、「金持ち」の典型、という具合。3つの資本をすべてそろえることは難しいが、せめて2つをそろえれば「幸福」といえる状態になるのではないか。では、どうすれば2つをそろえることができるのか...、そして「幸福」になれるのか、3つの資本を解説しながらその答えを追いかけます。

<http://k2s.cc/file/57ad22a0f37d1/iVOXyidKX.pdf.rar>